

プログラム
3 - ②

清水駅周辺店舗の活用 ② 職場体験

商店街・店舗・施設で仕事体験

清水駅周辺の店舗・施設などにご協力いただき、実際に接客や商品の陳列・清掃などの仕事体験を行います。

対象	小学校 5・6 年生～中学生	体験時間	120 分 (職場体験時間 60 分)
体験内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 商店街の各店舗の一日店員となり、各店の仕事を体験する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 接客（販売）、商品陳列、清掃、会社の経営方針を聞くなど ● 近隣施設での見学・体験を通して、施設の利用のされ方や役割を学ぶ。 		
体験可能人数	<p>【30～50 名程度まで】※超える場合は応相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1 店につき 1 人～4 人程度まで。 ● 1 学年 20 人以下の学校は複数校合同での実施が望ましい。 		
商店街との調整について	<p>※当館スタッフが学校と商店街・店舗・施設の間に立ち、調整を行います</p> <p>【上半期（6 月末～9 月）】に実施希望の場合 → 5 月中旬までに当館へ利用申請を行う。その後、当館より日時を調整して連絡。 ※4 月～6 月中旬までに実施希望の場合は、前年度中に当館へ連絡。</p> <p>【下半期（10 月～3 月）】に実施希望の場合 → 7 月末までに当館へ利用申請を行う。その後、当館より日時を調整して連絡。</p> <p>※希望する時期によっては日時の変更をお願いする場合がございます。また、商店街のイベントと重なる時期は、利用をお断りする場合がございます。商店街への負担軽減、体験活動の維持継続のため、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>		

プログラムと学習指導要領等の対応について

※各学習指導要領を参照

教育課程上の位置づけ	【総合的な学習】高学年◎ 中 1◎
ねらい	清水駅周辺の施設、近隣商店街や店舗・施設で仕事（販売等）体験をする各児童生徒が、各店が大切にしている考え方や、売り上げを伸ばすための様々な工夫などを学ぶことをとおして、仕事の厳しさ、挨拶などの礼儀（マナー）の大切さなどを学ぶ。
キャリア教育との関連 ※28 ページ資料参照	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街の方々から直接各店が大切にしている考え方や工夫などを学んだり、販売を体験したりすることは児童生徒の職業観、勤労観を育てることにつながる。 (キャリアプランニング能力) ・ 挨拶や話し方などお客さんやお店の方々との接し方を学ぶ。 (人間関係形成能力・社会形成能力) <p>※中学校では、2 年生段階で実施する職場体験学習の事前学習として位置付ける。 ※小学校段階で 1 日の職場体験を行うことで、中学校段階の職場体験学習がさらに深まる。(小学校 5 年・中学 1 年の両方で実施することも効果がある)</p>
教科・領域等	総合的な学習の時間
配当時間	10 時間以上 (事前学習 2 時間以上、当日 3～6 時間、事後学習 2 時間以上)

全体構想（例）

(時数)	主な学習活動	留意点・備考
事前学習 (2)	<ul style="list-style-type: none"> ●将来なりたい職業を決めているかな？ ●これからの学習の説明 ●館側から体験可能な協力店舗の報告を受ける <p><u>体験させていただくお店を決めよう</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●どんな仕事があるだろう ●どのようなことを心がければよいだろう <p><u>それぞれの商店について下調べをしよう</u></p> <p><u>依頼状・お願い文を作成しよう</u></p>	<p>協力店舗について 事前打合わせにて、近隣店舗に体験受け入れを当館が要請。 協力店舗決定次第、担当スタッフから学校へ報告。学校で児童・生徒の人数を割振る。</p>
当日 (3)	<p>●ま・あ・るへ行こう！</p> <p>体験中の注意、あいさつ練習などをしてから商店街へ移動</p> <p><u>自分の決めたお店で仕事を体験しよう</u></p> <p>お店の方からお店が大切にしていることなどの話を聞こう。挨拶や説明などお客さんの対応の仕方を学ぼう。仕事を体験しよう。</p>	<p>施設から店舗へ移動し 仕事体験を行う。</p> <p>1店舗での仕事体験は 60分程度。</p>
事後学習 (2)	<p><u>仕事体験についてまとめよう！</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験してきたことや感想をノートにまとめよう ・自分の体験内容や感想をみんなに伝えよう <p><u>受け入れてくださったお店の方々にお礼状を書こう</u></p>	<p>お礼状を作成</p> <p>お礼状作成後、当館へ 郵送。当館から各店舗 へお渡し。</p>

当日の進行例



学校側へのお願い



学校での事前準備

下記の通り、事前の準備にご協力ください。

児童・生徒に職場体験先・取材先の希望をとり、人数を割り振る。



利用当日の引率教員の役割

下記の通り、当日の活動にご協力ください。

- ① 児童・生徒のあらわれの観察・よいあらわれを見取る→事後の指導に生かす
- ② 必要があれば、終わりの会の際の指導講評
- ③ 児童・生徒指導全般（活動にうまく参加できない児童への対応・昼食指導等）
- ④ 児童生徒の移動時の監督・職場体験・取材時の見守り（各ポイントに立つ、協力店舗を巡回する）
- ⑤ けが人、体調不良者等が出た場合の対応



体験後

下記の通り、体験後の提出物にご協力ください。

- ① 児童・生徒がお世話になった店舗へお礼状を作成する。体験後1ヶ月以内にま・あ・るへ提出する。
ま・あ・るスタッフが協力店舗へ届ける。
- ② アンケートにご協力ください。